

10月30日【季節のイベント】カメムシの移動の季節です

庭の黄色のもみじが一晩一晩 色づいていきます。寒さを重ねるたびに紅葉は進み、生き物たちの冬支度も始まるのです。

日中は驚くほど気温があがりますが、朝晩は10度を下回ることが多くなって来ましたのであたたかくしてお出掛けください。

気温の降下に伴いカメムシが移動しています。右馬允は築100年の日本家屋のため、虫達の越冬に好都合な隙間がいっぱいあります。そこで彼らは越冬の為に家の中に入ってきます。自然のサイクル上、一般的なイベントです。



申し訳ありませんが、カメムシたちとの相部屋は避けられない状態の季節に入りますので予めご了承ください。

(カメムシの大移動シーズンはおおむね10月から11月)

「虫が極端に苦手な方」はこの時期のご利用を避けていただくのが無難です。

右馬允は「大地は私たちに属しているわけではない、私たちが大地に属している」の理念に賛同しています。右馬允では駆除用のガムテープの貸し出しはおこなっておりません。

カメムシ君からの手紙が届いています。

～カメムシ君からの手紙～

こんにちは。ようこそ！ 信州 右馬允へ。

あなたがこのお部屋で見かけるぼくたち、カメムシたちの多くは「クサギカメムシ」という種類です。現在、ぼくたちは冬を越すために、大移動の最中です。右馬允のような古い日本家屋は隙間がいたるところにあるので、入りやすいのです。あなたの滞在中、これでもかかってくらい、いろいろな所でぼくたちを見つけてしまうかもしれません。けれど、こわがらないで。ぼくらは、ただ移動しているだけなんだ。また春が来たら外にでていくよ。だから、つかまえようとせず、そっとしておいてくれると嬉しいな。もし、あなたが力づくでつかまえようとすると、臭い液を体から出してお部屋が臭くなっちゃうかもしれないよ。虫が苦手なひとはぼくたちを外につまみ出そうとするけれど、仲間はたくさんいるんだ。この季節は、ぼくたちを空気と同じような存在として感じてもらえるとうれしいな。ほら、空気はつかまえて外に出したりしないように、ただそこにあるだけなんだ。このオオシカ谷にはたくさんのいろいろな生き物たちがいるよ。みんなそれぞれが、ここで生きていく力を前の世代から受け継いでいるんだ。そんなチカラを感じていてほしいな。